

センス・オブ・ワンダーの心で楽しむ、おさんぽ

- ①日常のことは一時忘れてリラックス。静かな心で出かけましょう。
- ②お散歩中、子どもが「やりたい」気持ちを大切に、大らかに見守りましょう。
- ③子どもの驚き、喜び、わくわく…に心を寄り添わせましょう。

オニヤンマ (ヤゴ)

日本最大のトンボ、オニヤンマ。ヤゴは脱皮を繰り返し、3～5年かけて成虫になります。草花公園の水路にも生息しています。

6月頃から羽化が始まるので、水路沿いの草に羽化殻が見つかるかもしれませんよ。



コゲラ

草花公園周辺の樹林から、「コンコンコンコン」という木を叩く音が聞こえて来たら、きっとコゲラのドラミングです。比較的警戒心が弱いので、じっとしていれば、けっこう近くで姿を見ることが出来るかも。

2023. 7. 9

小さな子どものための おさんぽ会

草花公園
ウカウス

草花公園 小川コース



作・あきる野市環境委員会 森のようちえん部会

第77回おさんぽ会（草花公園水路）

★令和5年7月9日（日）はれ

参加者：7組18人

川に入って水遊び！



☆参加者の感想（抜粋）

子どもの様子は？	・おさんぽも川遊びも元気いっぱい楽しそうでした。（男・2才） ・最初は冷たいと言っていました、川の中を歩いて生き物を探すのに夢中になってました。（女・6才、男・2才） ・最初はこわがっていましたが最後はご機嫌でした。（男・2才） ・何も見つからなくて、いないの～的な感じでしたが、水路を冷たい冷たいと言いながらも、楽しそうに歩いてました。流れがゆっくりで楽しかった。（男・4才） ・水が大好きなので、楽しそうでした。（男・2才）
保護者の方は？	・子どもの成長を感じられてよかったです。（女・1才） ・エビやヤゴ、小魚をつかまえられ、こどもより楽しんでしまいました。（女・3才） ・初めての参加でした。思っていたより、楽な場所で大人的には助かりました。もっと、自然の中に行くと思っていたのですが、身近で楽しめました。（男・4才）

（環境委員会森のようちえん部会、あきる野市環境政策課）